

# じゅしゅう

## 法要中止のお知らせとお詫び

平素は、浄覚寺護持発展のために格別なるご配慮とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知の通り、本年に入り世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、その感染拡大を防止するため、三月からは学校の全国一斉休校やイベント等の自粛が呼びかけられてきました。一定の効果は得られていると思われませんが、三月十九日の専門家会議による分析結果では、都市部では未だ感染者が増えており、さらなる感染拡大の可能性も否定できないとのことでした。また、その中で集団感染が起らないようにするため

には、①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発声が行われる、という三条件が重なる場所での行動を十分に抑制することの提言がなされました。

これらの報道を受けて、三月二十日の春季彼岸会は中止することとなりました。更には、浄覚寺門信徒会の役員会を開きご相談申し上げ、四月十八、十九日に予定されております報恩講法要開催の是非を鑑みましたが、①本堂という屋内での法要で、②多数の参詣をいただき、③一緒に読経をさせていただく、という状況を想像しますと、法要を主

第12号  
(通算352号)

発行元  
浄土真宗本願寺派  
吉富山 浄覚寺  
大阪市平野区  
長吉長原3-1-10  
06-6790-8350

催する上でのリスクを避けきれないため、開催することとは難しいとの意見で一致することとなりました。つきましては、この度の報恩講法要は皆さまに参詣のご案内をすることなく、寺族だけでの内勤めにさせていただきますことになりましたのでお知らせとお詫びを申し上げます。

また、四月に開講予定だった「雅楽教室」並びに「ヨガ教室」も開催を延期させていただきます。開講日は追ってお知らせを致しますが、参加者の募集は続けて承っておりますので、是非ともお申し込みをお願致します。

宗祖親鸞聖人のご恩を偲ぶ機会、また仏法聴聞のご縁をなくしてしまふことは本意ではありませんが、国

### 今月のクイズ

・浄覚寺本堂のご本尊は阿彌陀如来をご安置しており、右脇壇には宗祖親鸞聖人をお掛けしています。では、左脇壇にお掛けしている方はどなたでしょうか？  
・正解は次号にて。

難に立ち向かう、今は我慢の時を迎えているという苦渋の決断であることをご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

皆さまにおかれましては、体調管理には十分ご留意いただき、いつの日か平穏な日が来ますれば、またご参詣いただきますよう、衷心よりお願い申し上げます。

合掌

浄覚寺住職 釋法道  
浄覚寺門信徒会会長

吉内久雄



本当のものが

わからないと

本当でないものを

本当にする

《真宗教団連合カレンダー》

# 御文章に聞く(第10回)

## 仏教語辞典



明日ありと  
思う心の  
仇桜

親鸞が九歳の頃、出家を決意し訪れた青蓮院で「今日はもう遅いので明日またいらつしやい」と言われたが、「明日ありと  
思う心の仇桜、夜半に風の吹かぬものは」という歌を詠み、出家することになった。今は元氣でも明日にはいのちが終わっているかもしれない。

『気になる仏教語辞典』  
著・麻田弘潤 誠文堂新光社  
仏教にまつわる用語をイラストとわかりやすい言葉で読み解かれています。ぜひお買い求めください。

### 狛すなどり章(一帖第三通)

まず、当流の安心のおもむきは、あながちにわがこころのわろきをも。また、妄念妄執のこころのおこるをも。とどめよというにもあらず、ただあきないをもし奉公をもせよ。狛すなだりをもせよ、

今回も御文章(蓮如上人からのお手紙)を味わっていきたいと思います。先月から「狛すなどり章」のお話を始めております。この度は妄念妄執について解説したいと思います。

「妄」とは「みだり」という意味です。新型コロナウイルス感染拡大防止のためにみだりに出歩いてはいけない、というように使われているかもしれませんが、もちろんそういう意味もあるのですが、

ここでは虚妄という言葉もあるように、嘘偽りという意味が合うようです。嘘は真実の反対ですね。つまり「妄念」とは真理に背いた迷いの心、嘘偽りの考え方ということになります。

また、仏教には我執という言葉があります。「我が強い」などの、自分中心の考えにとらわれて、そこから離れられないことで、自己中心的な価値観ということとです。その我執にもとづく深い執着心のことを「妄執」と言います。もちろん妄念も我執という心から生み出されていますから、つまるところ自分勝手な価値基準である我執という心が、複雑な問題や苦悩というものを生み出しているということになります。それが「妄念妄執のこころ」ということでありましょう。

## 行事案内

表面でもご案内しましたが、四月十八日・十九日に開催予定の報恩講法要は、皆さまに参拝のご案内はせず、内勤めをすることになりました。また、四月から開講予定でした「雅楽教室」・「ヨガ教室」も開催を延期することになりました。再開ができるようになりましたら、またご案内しますので、宜しくお願い申し上げます。



顕証寺 住職継職法要  
並びに 蓮如忌法要 参拝  
日時 五月十日(日) 十二時より  
場所 久宝寺御坊 顕証寺  
集会所等は来月にお知らせします

## 編集後記

今月も「じゅごう」をお届け致します。未だコロナウイルスの影響が続いております。新潟の友人がSNSにこんなメッセージを載せてくれました。「ついに地元でもコロナに感染された方が…。さっそくその方の責任を追究する人や、感染者は誰なのかという犯人探しのようなことが始まっています。みなさん一歩立ち止まってください。暴走気味ですよ」と。今自分がすべき「本当のもの」を、もう一度確認させていただきましょう。(釋法道)

←一瞬先もわからないこの命、その瞬間瞬間を大切にしたいという心を詠ったもの。あらゆるものが常に移り変わる仏教思想を表現している。